

平成 20 年 5 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 4 月 4 日

上場会社名 日本プロセス株式会社 上場取引所 J Q
 コード番号 9 6 5 1 URL <http://www.jpdc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大部 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 岡竹 芳彦 TEL: (03) 5408-3351

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 5 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 5 月期第 3 四半期	3,928	(4.9)	325	(△10.4)	370	(△3.1)	194	(△25.2)
19 年 5 月期第 3 四半期	3,745	(△18.6)	363	(8.2)	382	(8.8)	259	(44.2)
19 年 5 月期	5,472		450		484		267	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 5 月期第 3 四半期	37	18	—	—
19 年 5 月期第 3 四半期	53	61	—	—
19 年 5 月期	55	23	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり 純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20 年 5 月期第 3 四半期	9,041		8,168		90.3		1,421	81
19 年 5 月期第 3 四半期	8,285		7,343		88.6		1,520	42
19 年 5 月期	8,529		7,331		86.0		1,521	58

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 5 月期第 3 四半期	△60		△757		659		2,985	
19 年 5 月期第 3 四半期	31		△1,103		△93		3,288	
19 年 5 月期	319		△1,508		△120		3,144	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年5月期第3四半期	—	—
20年5月期第3四半期	—	—

3. 平成 20 年 5 月期の連結業績予想 (平成 19 年 6 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	5,650	3.2	464	3.1	480	△0.9	270	1.0	47	00

※平成 19 年 7 月 13 日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、1株当たり当期純利益金額は当第3四半期末の発行済株式数により算出しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の売上は、当上期に収益の好転が難しいと判断したサヴィオン製品の販売に関する米国サヴィオン社との契約を終了したことによる売上減少があるものの、順調に推移しております。しかし今後は企業の設備投資の抑制による影響や顧客からの価格低減要求等により売上の鈍化傾向になることが予想されます。また、プロジェクトの監視体制の強化などにより不採算プロジェクトの発生防止等に努めておりますが、外注価格の上昇、海外採用人材の育成費用など原価の上昇や内部統制強化のための情報システム再構築に要する費用等が販管費の増加につながり、営業利益は減少しております。

資産運用におきましては環境の不透明さが増しており、リスク回避のために投資信託を売却し現預金の比率を高めるようポートフォリオの組み替えを行ない、投資有価証券売却益6百万円を特別利益、投資有価証券売却損等23百万円を特別損失として計上いたしました。

また、企業価値の増大などに豊富なノウハウを持つSBIホールディングス株式会社グループのSBIキャピタル株式会社が運営するSBI Value Up Fund 1号投資事業有限責任組合に第三者割当による自己株式の処分を行ないました。この処分により、その他資本剰余金が自己株式の取得価額との差額である151百万円増加いたしました。

この結果、当第3四半期の売上高は3,928百万円(前年同期比+182百万円、4.9%増)、経常利益370百万円(前年同期比△11百万円、3.1%減)、当期純利益は194百万円(前年同期比△65百万円、25.2%減)を計上いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期の総資産は、前連結会計年度末と比べまして、512百万円増加して9,041百万円となりました。これは、第三者割当での自己株式処分により現預金が828百万円増加したのに対し、賞与等の支払いにより現預金が減少したことによりです。また投資有価証券については、現在の金融情勢の不透明感を考慮し、リスク回避のため投資のポジションをキャッシュベースに戻しております。新たなポートフォリオに従い、徐々に投資有価証券から長期性預金や短期定期の運用に資産を移行しております。当第3四半期の負債は、前連結会計年度末と比べまして、324百万円減少しておりますが、これは主に未払法人税等が減少したためです。純資産につきましては、前連結会計年度に比べまして、836百万円増加して8,168百万円となりました。これは、主に第三者割当での自己株式処分をしたことによりです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,985百万円となり、前連結会計年度末に比べ158百万円減少いたしました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、60百万円となりました。これは主に税金等調整前当第3四半期純利益が354百万円あるものの法人税等の支払い額の増加に伴う資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、757百万円となりました。これは、主に定期預金預入による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は659百万円となりました。これは、主に第三者割当での自己株式処分によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、平成19年7月13日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。その他影響額が僅少なものについても一部簡便な方法を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

ソフトウェア開発の保証期間中の瑕疵担保費用は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当中間連結会計期間より、過去の実績に基づく将来発生見込額を瑕疵補修引当金として計上する方法に変更しております。この変更は、当中間連結会計期間において瑕疵担保費用を把握する体制が整ってきたことから、期間損益の適正化、財務体質の健全化を図るために実施しております。これにより、売上原価が1,456千円増加いたしました。この結果、従来と同一の基準によった場合と比べ、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前当第3四半期純利益は1,456千円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前年同四半期末 (平成19年5月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年5月期 第3四半期末)		増 減		(参考)前期末 (平成19年5月期末)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減率 %	金 額	構成比 %
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	3,537,325		4,432,600		895,274		3,593,345	
2. 受取手形及び売掛金	1,247,043		1,198,957		△ 48,086		1,396,007	
3. 有価証券	650,978		653,381		2,403		651,502	
4. たな卸資産	384,598		311,017		△ 73,580		181,224	
5. 繰延税金資産	101,121		143,574		42,453		235,986	
6. その他	102,176		205,537		103,360		77,385	
貸倒引当金	△ 639		△ 602		37		△ 947	
流動資産合計	6,022,606	72.7	6,944,467	76.8	921,861	15.3	6,134,505	71.9
II 固定資産								
1. 有形固定資産	291,996	3.5	297,162	3.3	5,166	1.8	297,037	3.5
2. 無形固定資産	55,088	0.7	98,605	1.1	43,517	79.0	26,318	0.3
3. 投資その他の資産	1,915,364	23.1	1,701,154	18.8	△ 214,209	△ 11.2	2,071,499	24.3
固定資産合計	2,262,448	27.3	2,096,923	23.2	△ 165,525	△ 7.3	2,394,854	28.1
資産合計	8,285,054	100.0	9,041,391	100.0	756,336	9.1	8,529,360	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	104,991		100,408		△ 4,582		92,512	
2. 未払法人税等	124,997		4,893		△ 120,103		270,252	
3. 賞与引当金	336,521		376,129		39,607		403,291	
4. 役員賞与引当金	13,248		12,445		△ 803		19,000	
5. 受注損失引当金	753		6,100		5,346		-	
6. 瑕疵補修引当金	-		1,456		1,456		-	
7. その他	343,449		346,395		2,945		393,113	
流動負債合計	923,961	11.2	847,828	9.4	△ 76,132	△ 8.2	1,178,169	13.8
II 固定負債								
1. 役員退職慰労引当金	17,473		24,986		7,513		19,473	
2. 繰延税金負債	30		10		△ 20		20	
固定負債合計	17,503	0.2	24,996	0.3	7,492	42.8	19,493	0.2
負債合計	941,465	11.4	872,825	9.7	△ 68,640	△ 7.3	1,197,663	14.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,487,409	17.9	1,487,409	16.5	-	-	1,487,409	17.4
2. 資本剰余金	2,174,175	26.2	2,325,847	25.7	151,672	7.0	2,174,175	25.5
3. 利益剰余金	4,351,440	52.5	4,370,549	48.3	19,109	0.4	4,358,839	51.1
4. 自己株式	△ 657,104	△ 7.9	△ 9	△ 0.0	657,094	100.0	△ 669,132	△ 7.8
株主資本合計	7,355,920	88.7	8,183,797	90.5	827,876	11.3	7,351,292	86.2
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	△ 12,331	△ 0.1	△ 15,231	△ 0.2	△ 2,900	△ 23.5	△ 19,595	△ 0.2
評価・換算差額等合計	△ 12,331	△ 0.1	△ 15,231	△ 0.2	△ 2,900	△ 23.5	△ 19,595	△ 0.2
純資産合計	7,343,589	88.6	8,168,566	90.3	824,976	11.2	7,331,696	86.0
負債純資産合計	8,285,054	100.0	9,041,391	100.0	756,336	9.1	8,529,360	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

科目	前年同四半期 (平成19年5月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年5月期 第3四半期)		増 減		(参考)前期 (平成19年5月期)	
	金 額	百分比 %	金 額	百分比 %	金 額	増減率 %	金 額	百分比 %
I 売上高	3,745,811	100.0	3,928,269	100.0	182,457	4.9	5,472,715	100.0
II 売上原価	2,851,147	76.1	3,053,462	77.7	202,315	7.1	4,290,285	78.4
売上総利益	894,664	23.9	874,806	22.3	△ 19,858	△ 2.2	1,182,429	21.6
III 販売費及び一般管理費	531,484	14.2	549,387	14.0	17,903	3.4	732,336	13.4
営業利益	363,180	9.7	325,418	8.3	△ 37,761	△ 10.4	450,093	8.2
IV 営業外収益	20,712	0.5	48,248	1.2	27,535	132.9	38,311	0.7
V 営業外費用	1,288	0.0	2,993	0.1	1,704	132.3	4,194	0.1
経常利益	382,604	10.2	370,673	9.4	△ 11,930	△ 3.1	484,211	8.8
VI 特別利益	86,361	2.3	6,827	0.2	△ 79,534	△ 92.1	88,507	1.6
VII 特別損失	5,336	0.1	23,216	0.6	17,880	335.1	88,422	1.6
税金等調整前 四半期(当期)純利益	463,629	12.4	354,284	9.0	△ 109,345	△ 23.6	484,297	8.8
税金費用	203,787	5.5	160,027	4.1	△ 43,759	△ 21.5	217,055	3.9
四半期(当期)純利益	259,842	6.9	194,256	4.9	△ 65,585	△ 25.2	267,242	4.9

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年5月期第3四半期)	当四半期 (平成20年5月期第3四半期)	(参考)前期 (平成19年5月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	31,324	△ 60,842	319,862
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,103,657	△ 757,588	△ 1,508,460
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93,169	659,565	△ 120,361
IV 現金及び現金同等物の減少額	△ 1,165,502	△ 158,865	△ 1,308,959
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,453,806	3,144,847	4,453,806
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	3,288,304	2,985,982	3,144,847

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

売上高

	前年同四半期 (平成19年5月期第3四半期)		当四半期 (平成20年5月期第3四半期)		前年同期比 増 減 率	(参考)前期 (平成19年5月期)	
	千円	%	千円	%		千円	%
システム開発	3,415,598	91.2	3,520,742	89.6	3.1	5,035,595	92.0
情報サービス	291,762	7.8	389,498	9.9	33.5	390,162	7.1
ソフトウェア販売	38,450	1.0	18,027	0.5	△ 53.1	46,956	0.9
合 計	3,745,811	100.0	3,928,269	100.0	4.9	5,472,715	100.0

以 上